省エネ お助け隊

システム計装株式会社

支援対象地域：広島県・山口県・島根県

特徴と得意領域（対応可能な再エネ支援：太陽光）

幅広い業種で省エネルギー診断経験を有するベテランの専門家や、 ビルエネルギーマネジメントシステム（BEMS）のデータの活用を得意とするIoTの専門家が在籍しており、省エネ提案、施工等の省エネルギー支援が可能。また、省エネルギーの具体的な対策だけに留まらず、経営の専門家が省エネルギー対策を経営改善につなげるべく支援を行っている。 2020年度から本事業に初参画し、総合的な省エネ支援に取り組めるよう体制を強化している。

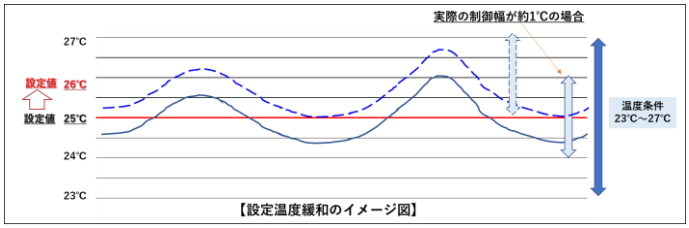
➢ 過年度事業参加実績　令和2年度～令和4年度にかけ3箇年参加　延べ支援者数86者

過年度事業における支援事例

【運用改善事例】某工場の塗装ラインの設定温度緩和による熱源（空冷HPチラー）の省エネ対策支援

山口県内の自動車部品の製造工場では塗装室の室温と湿度の条件が、室温 25℃±2℃　湿度 60%±10%　に定められている。温度の許容範囲が±2℃あるので、冷房負荷が大きくなる夏季の空調の使用エネルギー削減のため、室内温度設定を＋1℃　の26℃に緩和し、室内温度が上限27℃を超えず湿度も湿度60%±10%　に収まる事と、空冷HPチラーの消費電力が下がる事を検証した。

冷房時エネルギーコスト 214万円/年 削減見込み



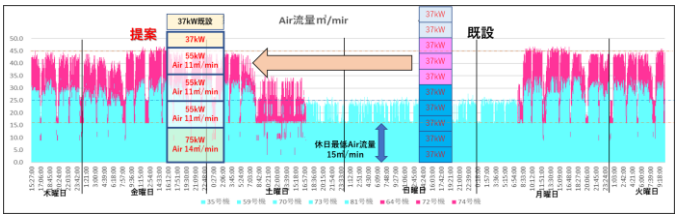
【設定温度緩和のイメージ図】

圧縮空気系統の計測診断によるコンプレッサの最適容量の選定と省エネ対策検討支援

広島県の某自動車部品の製造工場から、複数個所に分散設置したコンプレッサーの更新方法について相談があった。

各コンプレッサーの稼働状況を計測し、現状の圧縮空気の吐出量と工場全体で必要な圧縮空気の消費量を算出し最適容量の高効率コンプレッサーを選定した。また、現地調査で見つかった配管系統の課題からAirタンクの適正配置、Air配管の連携接続、自動弁による切替制御等も提案した。

エネルギーコスト 459万円/年 削減見込み



工場内に必要なAir流量㎥/minとコンプレッサー容量選定

事業者概要

- 電話番号：082-291-3888
- 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00（平日のみ）
- E-MAIL：h-hamamoto@system-keiso.jp
- 担当者名：濱本、有田、石川

1982年設立。自動制御・中央監視装置・BEMSの設計、施工、保守を行うビルシステム事業と省エネ診断から提案、施工、補助金支援等を行う環境ソリューション事業の2つの事業を行ってきた。

➢ 事業活用可能ネットワーク

《自治体》
- ✓ 広島県 環境県民局 環境政策課
- ✓ 山口県 環境生活部 環境政策課
- ✓ 島根県 環境生活部 環境政策課

《金融機関/リース会社》
- ✓ 広島信用金庫、ひろぎんリース（株）

《商工関連団体》
- ✓ 広島商工会議所
- ✓ 徳山商工会議所
- ✓ 新南陽商工会議所

《関連団体》
- ✓ 広島市中小企業支援センター
- ✓ 山口県地球温暖化防止活動推進センター

➢ 省エネ関連事業

《環境ソリューション事業》
- ✓ 省エネルギー支援、ESCO提案（2019年度）
- ✓ 補助金申請支援（2020年度、2021年度、2023年度）
- ✓ エネマネ事業者登録（2020～2023年度）
- ✓ SHIFT事業認定支援機関（2021～2023年度）
- ✓ 省エネ勉強会への講師派遣（2020年度1件、2021年度 1件）
- ✓ 省エネセミナー（2023年度 広島・山口開催予定）

支援事例・セミナー情報等の詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

詳しくは、省エネお助け隊ポータル　または　https://www.shoene-portal.jp/